

平成 28 年 10 月 吉日

経営者様・人事担当者様

一般社団法人 人材育成と教育サービス協議会

APEC HRD 02-2015 グローバル・コンピテンシーに関する需要調査へのご協力をお願い

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、弊社団では、[APEC（アジア太平洋経済協力）Human Resources Development Working Group](#)による APEC 経済圏の雇用セクターにおけるグローバル・コンピテンシーに関する需要調査（アンケート調査）の実施に協力することとなりました。

つきましてはご多用のところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解頂き、本調査への回答にご協力くださいますよう、謹んでお願い申し上げます。

敬具

記

【調査実施概要】

○ 調査の目的

本調査は、APEC（アジア太平洋経済協力）Human Resources Development Working Group の「Global Competencies and Economic Integration（グローバル・コンピテンシー & 経済融合計画）」（Project No. HRD 02 2015）と呼ばれるプロジェクトの一環で、以下を目的としています。

- ・ APEC 経済圏の雇用セクターにおける言語及び文化のスキルを持つ人材の需要を評価する。
- ・ APEC 経済圏内で言語及び文化のスキルを持つ人材が十分に供給されているか判断する。

○ 調査対象

日本企業の経営者様・人事担当者様

○ 調査の形式・所要時間

15 問ある質問のうち 12 問は選択式、3 問は短文記述式です。所要時間は約 10 分です。

○ 調査期間

~~平成 28 年 9 月 30 日まで~~ 平成 28 年 11 月 30 日まで（調査期間を延長しました。）

○ 調査へのアクセス

本調査にご協力頂ける場合は、以下の URL からアンケートのページへ移動してください。

<https://jp.surveymonkey.com/r/APEC022015-JPN>

○ 調査結果のフィードバック

本調査にご協力頂いた方には、最終報告書（英語・日本語）を公開させていただきます。ご希望の方は、本調査の最後（問 16）に E メールアドレスをご記入ください。

○ お問い合わせ

本調査は、[Joint National Committee for Languages](#)（米国ワシントン D.C.）の委員長である Dr. William P. Rivers がプロジェクトリーダーを務めております。本調査についてのご質問につきましては、日本語で Dr. Rivers（writers@languagepolicy.org）宛てにお送りください。

以上